

山行報告書

報告書作成

2011年5月5日

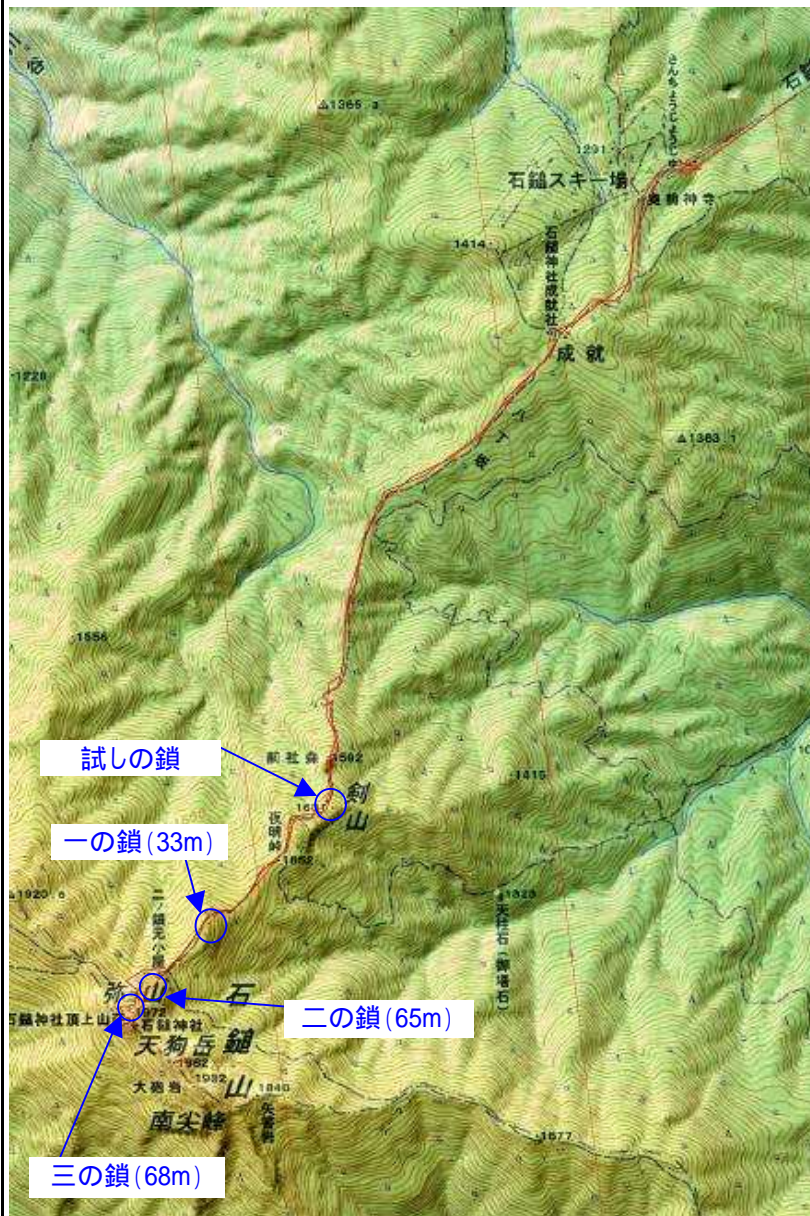
山名 [山域]	石鎚山・笹ヶ峰(四国) Part1 石鎚山(1982)	目的と方法	展望を楽しむ(修行)
登山期間	4月29日夜発(日) ~ 5月1日(火)	山行形態	日帰り(ピストン)
参加人数	6人		

【行動記録】

[4/29(日)] 岡崎IC(8:20) == 15:35 == 吉備SA(23:55) TS15:50 TS1 [4/30(月)] TS1(5:45) == 2:00 == 石鎚山ロープウェイ駐車場(7:45, 8:15) -- 0:40 -- 石鎚山登山口(8:55) -- 0:20 -- 石鎚神社成就社(9:15) -- 1:35 -- 試しの鎖(前社森)(10:50) -- 0:50 -- 一の鎖(11:40) -- 0:15 -- 二の鎖(11:55) -- 0:30 -- 三の鎖(12:25) -- 0:20 -- 石鎚神社頂上山荘(昼食)(12:45, 13:25) -- 0:55 -- 前社森(14:20) -- 1:10 -- 石鎚神社成就社(15:30) -- 0:25 -- 石鎚山登山口(15:55) -- 0:15 -- 石鎚山ロープウェイ駐車場(16:10, 16:30) -- 0:10 -- 道の駅小松オアシス(入浴・買出・宴会)(16:40, 21:00) TS2

…… Part2へ続く

【概念図】



【日誌】

吉備SAを出る時は曇りだったが、ロープウェイ乗り場に着いた頃は小雨模様。翌日の5月1日は石鎚神社頂上山荘にて開門神事があるらしく、白装束にほら貝の登山者がたくさん。

登り始めたら雨も上がりなんとか晴れないかになって思った途端、雨・風が強くなり、今回の名イベントの鎖場では雨・風・ガス・寒さで苦行の登山となったが、反面、霊峰らしくてよかったとも考え直すと力が湧いて鎖場も全部クリアできた。

頂上山荘の中で暖をとりながら昼食し、その後、巻き道を使って下山。TS2の道の駅小松オアシスで温泉に入り、近くのうどん屋で夕食を済ませて、TS2に戻り宴会後就寝。

【鎖場情報】

4つの鎖場が上手い具合に配置されておりさすが修行の場！鎖は足を掛けやすい方向と、掛けにくい方向があるので、試しの鎖でチェックしておいた方がよい。

試しの鎖(74m)：どこが試しなの？と思うくなるほど厳しい。アップダウンのある鎖場で強風時は丘の上で飛ばされないように要注意。

一の鎖(33m)：試しの鎖をやっておくと難なくクリアできる。

二の鎖(65m)：長い！ぬれていると苦戦を強いられる岩場一部あり。精神的にも厳しい！

三の鎖(68m)：もっとも難関で鎖のリングに足を掛けて登るしかない直角部分もあります。

【参考情報】

・吉備SAでは屋根付きの下にテント泊をお願いしたら快く承諾して頂いた。比較的静かでない所。

・鎖場の鎖はいつ掛けられたかはっきりしないらしいです(少なくとも江戸時代以前)。

【感想】

鎖場は想像以上に厳しく風雨もあり二の鎖が終わった時点で三の鎖は巻き道を使おうかと弱気になりかけたが、女性陣のガッツで奮い立たされてなんとか登りきれて感謝。二の鎖の途中で難しい部分があり立ち往生した際「登ると決めたからには自己責任」を痛感！今回は修行僧の気分も味わえる絶好の天気(?)で、ゴールデンウィークの割には人も少なく、楽しい仲間にも恵まれてとてもよかったです。また、必ず天気の良い時にリベンジしたい山！